

第16回 運営推進会議 報告書

令和6年 11月

第16回 運営推進会議

開催日時: 令和6年11月18日(月)
開催場所: デイサービスさくら
参加者: 利用者様代表 2名
地域住民代表 欠席
出雲市高齢者福祉課 1名
介護支援専門員 1名
事業所職員 2名

①施設概要

・事業所名 デイサービスさくら
・所在地 出雲市矢尾町273番地
・営業日 月・火・水・木・金・土(祝日を含む)
・休業日 日曜日、8月13日～8月15日、12月30日～1月3日
・営業時間 8:30～17:30 (サービスの提供時間 9:30～16:35)
・定員 18名

②利用者状況

※令和 6年 11月1日現在

登録者数	男性	7名	女性	34名
平均介護度	男性	2	女性	1.9
平均年齢	男性	86.5歳	女性	88歳

③週間利用者数

	月	火	水	木	金	土
男性	2	3	2	2	1	3
女性	15	15	14	16	17	8
合計	17	18	16	18	18	11

※令和6年5月～令和 6年10月までの新規利用者 3名

年令・地区別統計

令和6年度11月1日現在

	年令	～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
出雲市	里方町						1		1			2
	矢尾町						2		1			3
	平野町									2		2
	矢野町				1				1			2
	大津町							1				1
	小山町								1			1
	大社町					3	2	3	3			11
	浜町							1				1
	東林木町							2	1			3
	西林木町								1			1
	中野町						1					1
	荻埴町						1	2				3
	稲岡町								2			2
	大塚町							1				1
	日下町								1			1
	荒茅町								1			1
	常松町								2			2
	高岡町							1	2			3
合計		0	0	0	0	1	3	7	11	17	2	41

④活動状況

◎施設内外の研修参加状況

- ・介護福祉士実務者研修 1名参加
- ・認知症介護実践研修 1名参加
- ・介護口腔ケア研修 1名参加
- ・感染予防対策研修 (R6 .7内部研修)
- ・事業継続計画(BCP)研修 (R6 .9内部研修)

◎地域交流

- ・令和6年8月6日
→高浜コミュニティーセンター内、『湖風音の会』の皆様による
よし笛の演奏会の開催。利用者様16名が参加された。

◎防災訓練

- ・大雨による土砂災害と、落雷による火災発生を想定した訓練の実施
→今回は、増水による河川氾濫の危険性がある為、より安全な高台への
避難を想定し、利用者様17名、職員6名体制でカミアリーナまで車で
の移動を行った。

※ 訓練内容については 次ページ参照

◎大雨による臨時対応について

- ・令和6年7月9日
→朝から強い雨が降り続き、その後大雨洪水警報が発令された。
平田方面の利用者様が来所されており、送迎ルートが冠水する可
能性が高くなった為、13時35分に斐川経由でお送りする。
(送迎ルートである東林木⇄美談はすでに通行止めになっていた。)
その他の利用者様もご家族へ連絡が取れた方から順番に送迎を
行った。
その後16時55分に高浜地区に土砂災害の危険【警戒レベル4】の
避難指示が発令される。

今後も、利用者様、職員の安全を第一に考え、状況に応じた迅速な
対応を行う。

【防災訓練について】

開催日時:令和6年10月8日(火)14時30～

避難場所:カミアリーナ

参加者:利用者様17名・職員6名

乗車完了時間:12分50秒

〈訓練設定〉

指揮班⇒土砂災害、火災が発生したことを職員に伝える。消火を行い、避難場所を確認する。玄関で利用者様の乗車誘導・確認を行う。ホールリーダーより避難完了報告を受ける。→最後に乗車、移動する。

ホールリーダー⇒消火を行う。利用者様に避難の旨を伝える。避難時間の計測開始。サブリーダーに車の手配・必要物資積載を依頼する。誘導班に利用者様の誘導を依頼する。付き添い、車いす移動の利用者様の指示を行う全員がホール内から移動したか確認し、最後にホールを出る。

サブリーダー⇒ホールリーダーから指示を受け車両の手配・必要物資積載を行う。車両への乗車介助を行う。

誘導班⇒車いすや付き添いが必要な利用者様に付き添い、玄関へ安全に移動する。ホールから玄関へ繰り返し誘導を行う。

〈感想〉

- ・計画通りにスムーズに ホール→玄関→車へと移動できた
- ・職員の指示に従って、落ち着いて移動ができた。
- ・乗車の確認を都度行わなかった為、最後になって時間を要した。

〈反省点〉

- ・避難訓練の合図がわかりにくかったり、聞こえにくい利用者様への対応。
→今後は、わかりやすく合図ができるように、伝達事項をラミネートし準備しておく。
- ・ホール内は「残っている利用者様はいないか」ホールリーダーが最後に確認したが、車に乗られる際の確認(名前のチェック)もする必要があった
→指揮班が乗車確認時に、玄関で必ず利用者名簿等でチェックする。
- ・車の向きが送迎時の乗車と反対で、戸惑う。時間がかかる。
→今後は通常時の向きでの乗車誘導を行う。

⑤アンケート調査の実施

デイサービス利用者様満足度調査

ご利用者様により良いサービスを提供するために
ご意見、ご要望を伺いました。

【活動について】

・好きな事、楽しい事は何ですか？

- ・脳トレプリント(漢字・計算・ナンプレ・クロスワード・点つなぎ等)
- ・編み物(得意なので好き)
- ・ルームサイクル(良い運動になる)
- ・足のマッサージ器をしながら本を読む
- ・体操(足の体操を自分の為にやっている)
- ・塗り絵
- ・しりとり(頭の体操で楽しい)
- ・午前中の個々の活動で自分の好きな事が出来ることが良い
- ・散歩(さくらの周りを歩く)
- ・色々な人とのおしゃべり
- ・歌を歌ったり聞けるところ
- ・今日は何が出来るかと毎回楽しみ
- ・いろいろなゲームが出来る
- ・みんなでお出掛け (ドライブ)

・やってみたいことはありますか？

- | | |
|---------|--------------|
| ・北山に上がる | ・花を植えてみたい |
| ・霊山寺に行く | ・なわとび |
| ・旅行 | ・走りたい(運動会) |
| ・大社参り | ・散歩(遠いところまで) |
| ・学校へ行く | |

【外出・行事について】

・出掛けたい場所はありますか？

- ・花見
- ・日御碕
- ・花の郷
- ・大社
- ・大寺薬師
- ・ドライブ
- ・ワイナリー

・楽しい行事活動、やってみたい行事活動はありますか？

- ・忘年会、夏祭り、敬老会(いつも楽しみにしている)
- ・浴衣で記念撮影(お化粧して嬉しい、記念になる)
- ・おはぎ作り
- ・うちわ作り(アイデアが良い、記念になった)
- ・ドライブ
- ・誕生日お祝い(嬉しい)
- ・午後のレクリエーションでいろいろなことをして楽しい
- ・わなげ
- ・ケーキの食べ放題
- ・料理

【入浴・食事について】

・満足している事、不安な事等がありますか？

入浴→ 満足している

手伝っていただき助かる

気の進まない時もある

お話しすることも楽しい

食事→ 美味しいです

丁度よい硬さです

ご飯も食べやすい

デザートも美味しく楽しみです

デザートにぼた餅が欲しい

揚げ物が苦手

【職員について】

・態度、言葉遣い等

- ・言葉遣いは良いです
- ・満足しています
- ・皆さん同じ様に対応してもらっている
- ・嫌な人はいません
- ・マスクしていると声が聞こえにくい

令和5年度5月～令和5年10月の季節行事・活動について

5月	・ドライブ外出(大社方面) ・避難訓練
6月	
7月	
8月	・夏祭り ・よし笛演奏会
9月	・敬老会 ・おはぎ作り ・運動会
10月	・出雲駅伝応援 ・避難訓練 ・ドライブ外出(大社方面)

夏祭りでは、毎年恒例の浴衣姿での写真撮影を行った。希望の方には化粧をさせて頂き、普段とは違う表情を見せて下さった。写真はご家族の方にも喜んで頂けた。

その他、地域の方のご協力でよし笛の演奏会を開催し、懐かしい唱歌等の曲の演奏を披露された。

生演奏に感動して涙を流される方もいらっしゃった。認知症の進行と共に表情が乏しくなり、感情を表す事が少なくなっていた利用者様が、身体をゆらし音楽を楽しみ涙を流される姿はとても印象的だった。

コロナが落ち着き、地域の方との交流が再開できたので今後更に増えていければと考えている。

運営推進会議 報告書

デイサービスさくら

【報告・意見交換】

◎研修について

自身のスキルアップを目指し資格取得に前向きに挑戦しています。
感染予防対策研修では、見直しを行って実践しています。
BCP 研修では、繰り返し研修等が必要であると感じました。

◎地域交流について

コロナ禍以降、久しぶりの交流の場を設けることが出来ました。
よし笛の懐かしい唱歌の生演奏に、昔のことを思い出したり、涙を流されたりと利用者様にとっても好評でした。
今後も、地域のボランティアの方などと交流していけると良いと思います。

◎避難訓練について

当地域は、土砂災害警戒地区であり、近年、大雨による避難指示：レベル4等も発令されています。
訓練を何度も繰り返し行うことで、問題点を見つけています。また、いろいろなやり方を実行することで改善すべきことを見つけることができます。
ご利用者に伝わりやすく、迅速で安全に避難できるように最善の避難方法を考えていきたいと思っています。

出雲市役所高齢者福祉課

感想→運営推進会議の中で、実際に利用者様の活動の様子を見学したのは初めてでした。利用者様の表情や様子を見させてもらって良かったです。

ご利用者様の中には、何年もお変わりなく過ごされていること、また状態が改善され以前よりもお元気で過ごされていることなど、これこそがデイサービスの要素であると思います。

また、個人の活動をご自分で選択することが、ご利用者様の状態の維持向上となっていると感じました。

質問→デイサービスの送迎についてどのように対応されているのか聞きたいです。

(送迎の共同実施について出雲市で検討する為の状況把握)

DS

実際に利用者様の活動を見てもらい、どのように過ごされているかを見て頂けて良かったです。

午前中の活動では、できるだけご自身で活動内容を選んでもらうよう声掛けをしています。ご自身のやる気や意欲に繋がっていくことが良いのではないかと考えています。

様々なご利用者様がいらっしゃいますので、ひとりひとりにあった声掛けを心掛けています。

送迎は介護職員が行っています。(ワゴン車2台 軽自動車3台) 協力しあえるシステムがあれば、子育て中の職員の働きやすさや人材不足解消に繋がると 생각합니다。

介護支援専門員

・『利用者様アンケート：ご利用者様のやってみたいことの中から』

↓

山に登る → 高い所からの目線…いつもと景色が違い喜ばれる

走りたい → スピードが違くとワクワク

学校へ行く → 昔の学校の場所へ行ってみる…昔のことを思い出す

(〇〇学校発祥の地)

やってみたいことの実現は利用者様の心身機能の向上につながると 생각합니다。

・避難訓練では、いろいろな形でやってみて改善することが大切で、ご利用者様に分かりやすい、伝わりやすい方法も考えられているところが良いと思いました。

DS

春はお花見ドライブや霊山寺へ上がることもあります。

普段は言葉数の少ないご利用者様でも、出かけた先でお話が弾まれることもあります。いろいろ一緒に楽しめることも考えていきたいと思っています。

避難訓練では、繰り返し訓練し改善策を考えてよりよい対応ができるようにしていきたいと思っています。

ご利用者様 A 様

1人暮らしのため、自宅での生活は不安もありますが、週2回のデイサービスは毎回楽しみに待っています。休まずここへ来ることを目標にして頑張っています。
いつもひとりひとりに平等に対応してもらっています。
お風呂での、職員との会話も楽しいです。

D S

オープン当初から現在もお変わりなく過ごされています。
ご自身で頑張らないといけないと鼓舞し集団体操の他、他利用者様に声を掛け自主的に下肢体操を行われています。
その前向きなお姿を職員も見習いたいと思っています。

ご利用者様 B 様

楽しくやれています。家で若い者と話をしても合わないが、さくらで同年代の方たちと話が出来て嬉しいです。
待ち遠しいので早く準備をすることもあります。
私は、まだ利用が浅いので長く利用されている皆さんを頼りにしています。
皆さんに良くしてもらっています。
このまま利用を続けたいです。

D S

腰を骨折され退院後からご利用されています。
今では状態も改善し現状を維持できる様、機能訓練やご自身で運動内容を決めて積極的に身体を動かされています。
他利用者様と穏やかにお話をされたりゆっくりと過ごされたりもしています。
顔見知りの方も増え、交流を広げておられます。